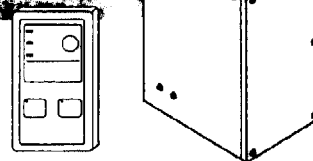
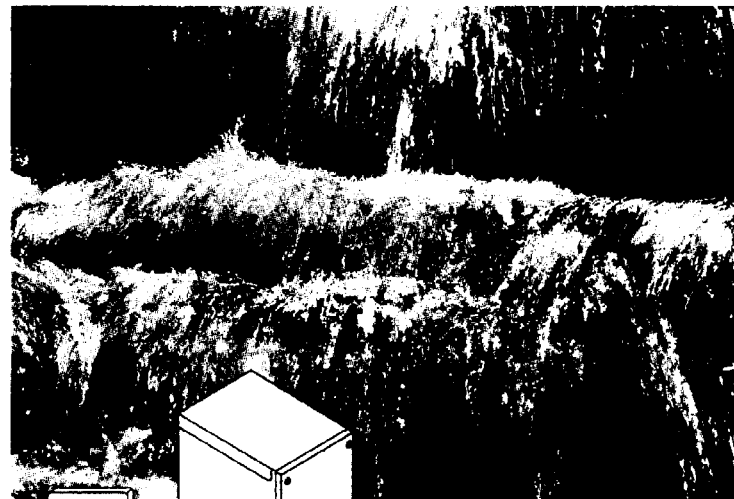


洗濯注湯ユニット

取扱説明書

型番 46-648型



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒560-0023 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 電話 大阪 06(586)1122
 南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 電話 堺 0722(38)1131
 和歌山支社 〒640-8033 和歌山市本町1-5 電話 和歌山 0734(31)2481
 北東部事業本部 〒578-0925 東大阪市船場2-3-17 電話 河内 0729(62)1131
 北部事業所 〒569-0025 高槻市藤の里町3-9-6 電話 高槻 0726(71)0381
 奈良支社 〒631-0038 奈良市学園北2-4-1 電話 奈良 0742(44)1111
 兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話 神戸 078(360)3100
 姫路支社 〒670-0836 姫路市神屋町4-8 電話 姫路 0792(85)2221
 豊岡支社 〒668-0047 豊岡市三坂町6-5-7 電話 豊岡 0798(23)2221
 京滋事業本部 〒600-8815 京都市下京区中津寺栗田町1 電話 京都 075(311)7381
 滋賀支社 〒525-0037 草津市西大路町5-3-4 電話 草津 077(562)5311
 滋賀東支社 〒522-0074 彦根市大東町12-1-1 電話 彦根 0749(22)3131
 長浜営業センター 〒528-0058 長浜市南梨原町3-4 電話 長浜 0749(62)7171
 本 社 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2 電話 大阪 08(202)2221

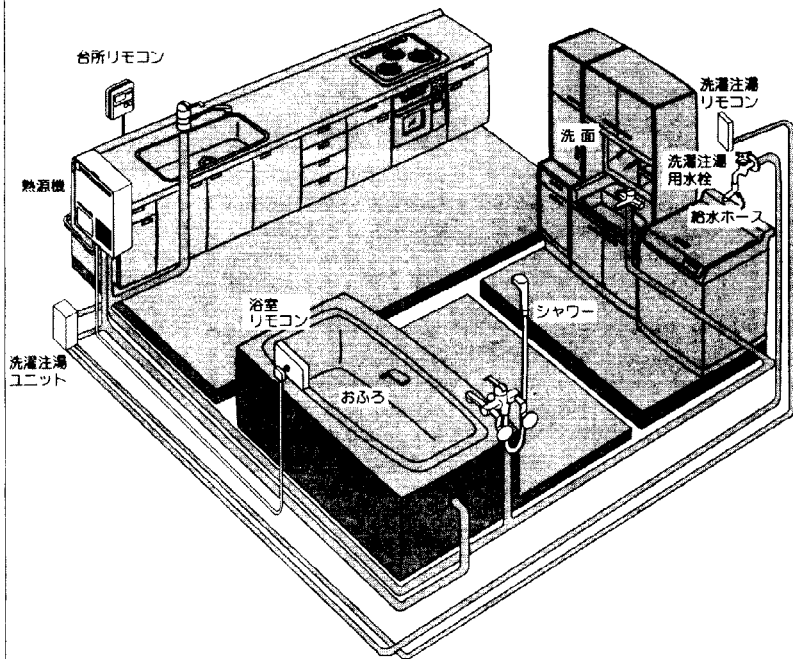
大阪ガス株式会社

このたびは洗濯注湯ユニットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- 洗濯注湯ユニットの設置を、十分生かしていただくために、必ずご使用の前に取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- お客様などが洗濯注湯ユニットを使用されるときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社に再購入してください。

残り湯・お湯・水での洗濯ができます！

- 残り湯を無駄なく洗濯に利用できます。
- 残り湯が不足しても自動的に水に切替えます。



※本文中に出てくる熱源機、熱源機のリモコンは、実物と異なる場合があります。

●本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。
著しく洗濯注湯ユニットの寿命が縮まります。

もくじ

必ずご確認ください

●安全上のご注意	ページ	4
●使用上のお願		6

使いかた

●早見表	ページ	7
●初めてお使いになるとき		8
●洗濯注湯のしかた(全自動洗濯機の場合)		10
●洗濯注湯のしかた(二槽式洗濯機の場合)		12
●日常の点検とお手入れ		14

必要なときにお読みください

●故障かな?	ページ	16
●凍結予防について		18
●仕様		18
●各部のなまえ		19
●Xモジュール		20
●アフターサービスについて		23

必ず

すぐ

もし

安全上のご注意 必ずお守りください


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。


■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、洗濯注湯用水栓を「閉」にする



旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう(●18ページ)

水漏れが生じた場合、感電の原因となります。

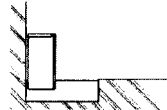
■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



正常に機器が設置されないとき火災や機器故障の原因となります。

注意

■排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない

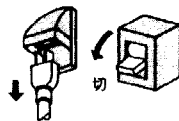
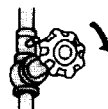


感電や機器故障の原因となります。
●販売店にご相談ください。

■点検・お手入れ時は、次の手順に従う



給水元栓を閉め、熱源機の電源プラグを抜く、またはブレーカを「切」にする(●14ページ)



上記手順に従わないと、感電や機器故障の原因となります。

■お客様ご自身で修理・分解・改造をしない(フロントカバーを外さない)



不備が生じた場合、感電や機器故障の原因となります。

●販売店に依頼してください。

■洗濯注湯用として使用する



他の用途に使用すると、感電や機器故障の原因となります。

■凍結後再使用する際は、機器および配管から水漏れのないことを確認する



水漏れによる床や壁などの損害は、お客様の御負担となります。

■機器から洗濯注湯用水栓に流れる水や湯を飲まない、調理に使わない



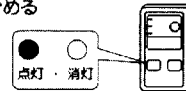
健康を損なう恐れがあります。(雑用水としてお使いください。)

■ドラム式洗濯乾燥機には使用しない



ドラム式洗濯乾燥機の故障の原因となります。

■使用中はリモコンのランプの点灯・消灯を確かめる



異常を早期に見発できなくなります。

■アース接続されていることを確認する



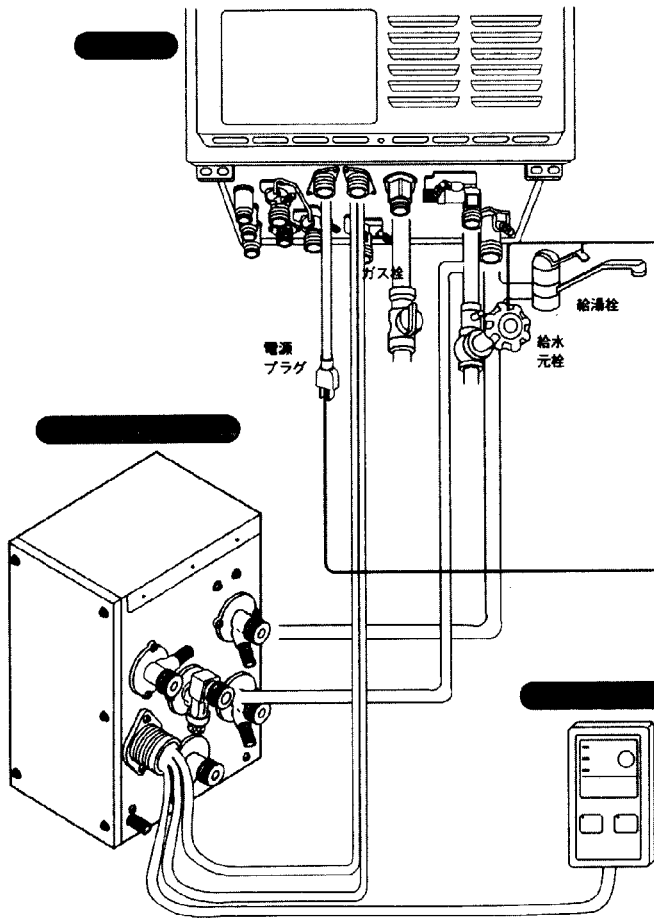
漏電が生じた場合、感電の原因となります。

●アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

必ず

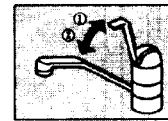
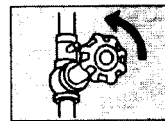
お守りください

初めてお使いになるとき



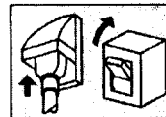
※混合水栓のレバーを上げた状態が、給湯栓「開」の場合で説明してあります。

1 ■ 水の出ることを確かめる



給水元栓
給湯栓を開ける
①開けて水を出し、
②閉める。

2 ■ 通電を確かめる

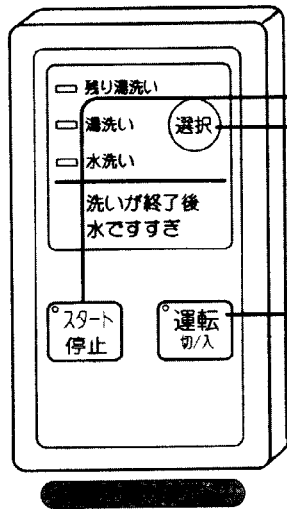


熱源機の
電源プラグを差し込む
または、ブレーカを
「入」にする

すぐ



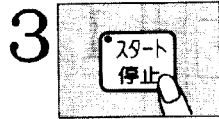
洗濯注湯のしかた (全自動洗濯機の場合)



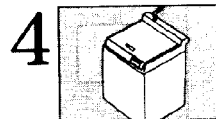
1 押す
●運転ランプ点灯



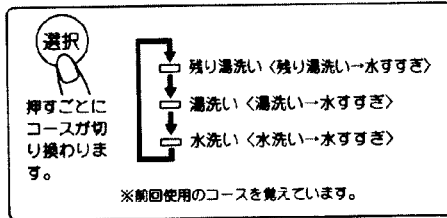
2 洗濯コースを
選択する (上記参照)



3 押す
●スタートランプ点灯。



4 洗濯機の
運転操作をする



湯洗いコースの場合
次の操作をする
(熱源機の操作)

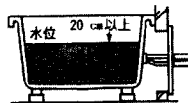


給湯/シャワー
給湯温度
を設定
する
(40℃以下)

- 洗いが終わると
→自動的に水ですすぎます。
- すすぎが終わると
→約20分後、スタートランプが
消灯します。
- さらに約60分後、運転ランプが
消灯します。



●水栓を開けておく。



●浴そうの残り湯が循環口より
20cm以上あることを確認する。



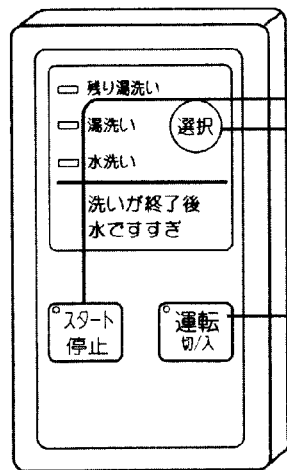
- 浴そうの残り湯が途中でなくなった場合
→約3分後に自動で注水に切り換わります。
(洗濯機より断水エラーが出る場合は、再度洗濯機のスタートスイッチを押す。)
- 2回以上洗濯をする場合
→「スタート/停止」が「切」になっていることを確認し、再度「入」にする。
- 湯洗いコースで注湯中に熱源機の運転スイッチを「切」にすると
→注水に変わります。



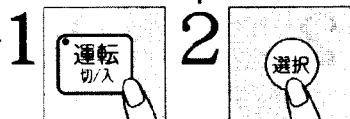
- 湯洗いの場合の温度設定は
→40℃以下に設定してください。
→41℃以上に設定していると、自動的に注湯を停止し、注水に変わることがあります。
- 洗い時間は3分以上にする
(3分以内の場合、すすぎに変わらず再度、洗いになります。)
- 洗濯機で「予約タイマー洗濯」をすると
残り湯洗いコースは水洗いに切り換わることがあります。

すぐ
7.1.1.1

洗濯注湯のしかた (二槽式洗濯機の場合)



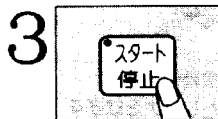
洗濯注湯リモコン



1 押す
●運転ランプ点灯



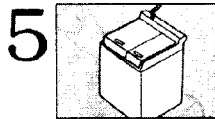
2 洗濯コースを
選択する



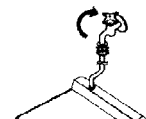
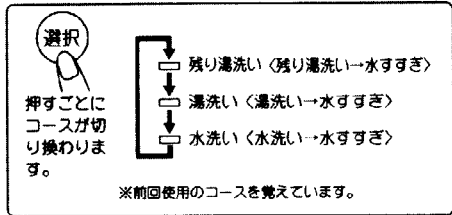
3 押す
●スタートランプ点灯。



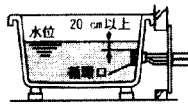
4 水栓を開け
満水になると
閉める



5 洗濯機の
運転操作をする



●水栓を閉めておく。

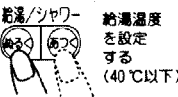


●浴そうの残り湯が槽口より
20 cm以上あることを確認する。

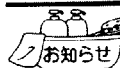
湯洗いコースの場合
次の操作をする
(熱源機の操作)



押す



給湯/シャワー
給湯温度
を設定
する
(40℃以下)



- 浴そうの残り湯が途中でなくなった場合
⇒約3分後に自動で注水に切り換わります。
(洗濯機より断水エラーが出る場合は、再度洗濯機のスタートスイッチを押す。)
- 2回以上洗濯をする場合
⇒「スタート/停止」が「切」になっていることを確認し、再度「入」にする。
- 湯洗いコースで注湯中に熱源機の運転スイッチを「切」にすると
⇒注水に変わります。



- 湯洗いの場合の温度設定は
⇒40℃以下に設定してください。
⇒41℃以上に設定していると、自動的に注湯を停止し、注水に変わることがあります。
- 洗い時間は3分以上にする
(3分以内の場合、すすぎに変わらず再度、洗いに なります。)

すぐ
使える

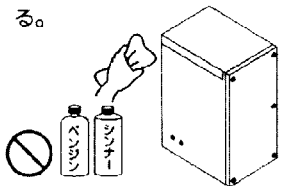
日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず熱源機の給水元栓とガス栓を閉め、熱源機の電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なってください。次の要領で定期的に行なってください。

お手入れの方法

本体

ぬれた布でふき、十分に水気をふきとる。特に汚れのひどいときは、中性洗剤を使用する。



リモコン

湿った布でふく。



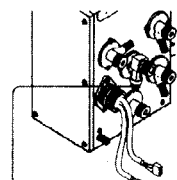
【お願い】

- ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない!
- 水をかけない!

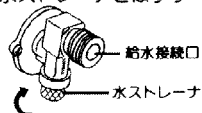
浴そう

浴そうはこまめに掃除してください。湯あかが残っていると銅イオンと化合して青く変色することがあります。

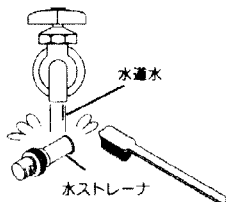
給水側水ストレーナ



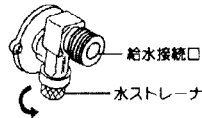
- 1 給水接続口にある水ストレーナをははずす



- 2 歯ブラシなどで洗う

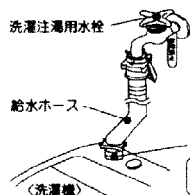


- 3 もとのように取り付ける



お手入れの方法

洗濯機の給水フィルター

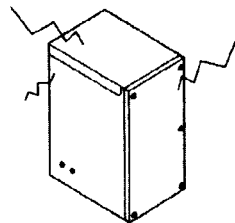


- 給水フィルターが汚れていると、お湯や水の出が悪くなります。
- お手入れの方法は、洗濯機の取扱説明書をご覧ください。

洗濯機の給水フィルター部
給水ホースを上げて、
フィルターの掃除をしてください。

点検の方法

- 機器の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？



長期間使用しなかった場合

- 「洗濯注湯のレガた」の「薄洗い」コースで薄洗いを行ない、お湯が出てくるまでの水を排水してください。
- その後、一旦洗濯注湯リモコンの運転スイッチを「切」にし、再度お好みのコースで使用してください。

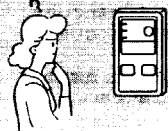


故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

症状

洗濯注湯リモコンの運転ランプが点灯しない



「水洗い」コースの水量が少ない

「残り洗い」コースが「水洗い」コースになる

「過洗い」コースが「水洗い」コースになる

洗いモードからすすぎモードに切り替わらない

ご確認ください

- 停電していませんか。
- 熱源機の電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。

- ストレーナーが詰まっていませんか。
- 洗濯機の給水口のフィルターが詰まっていませんか。

- 浴そうの給湯口より上部に残り湯がありませんか。

- 洗濯注湯運転中に熱源機リモコンの運転スイッチが「切」になっていませんか。
- 熱源機リモコンの給湯温度設定が40℃以下になっていませんか。

- 洗濯機の洗い時間が3分以上になっていますか。

停電および断水時

停電

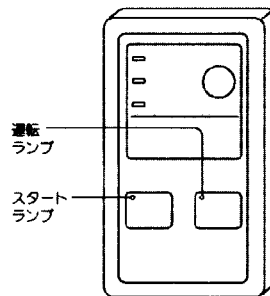
- 〈停電時〉
- 運転は停止します。
 - 洗濯注湯用水栓を閉じてください。
- 〈再通電後〉
- 使いかた (→10~13ページ) によりご使用ください。

断水

- 〈断水時〉
- 運転スイッチを「切」にしてください。
 - このとき洗濯機の運転も「切」にしてください。
 - 洗濯注湯用水栓を閉じてください。
- 〈再通水後〉
- 使いかた (→10~13ページ) によりご使用ください。

故障表示について

不具合が生じたとき、その原因をランプ表示でお知らせします。



スタートランプ	運転ランプ	故障表示	対応
●	●	三方井異常	運転スイッチを「切」後、再度「入」にしても同じランプ表示をする場合は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。その際左記の故障表示をお知らせください。
●	●	同時に点滅	
●	●	水流スイッチ異常	
●	●	交互に点滅	
●	○	温度センサー断線	
○	●	温度センサー短絡	

もし
おまわりを

凍結予防について

通常は自動保温します

この機器は、気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して本体を保温します。

- この機器は熱源機から電源を供給しています。熱源機の電源プラグを抜くと、凍結予防ヒーターは作動しません。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

水抜きの方法 (異常寒波や長期間使用しないとき)

下記に従って水抜きを行なってください。

熱源機の電源プラグを抜く前に

1. 給水元栓が閉まっていることを確認する。
2. 機器の水抜き栓（6カ所）を開ける。
3. 洗濯注湯用水栓を開ける。
4. 給水ホースを外す（少量の水が出ますので、容器などで受けてください。）
5. 洗濯注湯リモコンを「入」にし、湯洗いコースに設定する。
6. スタートスイッチを押す。
7. 約10分間放置する。
8. 洗濯注湯リモコンを「切」にする。
9. 熱源機の電源プラグを抜く。

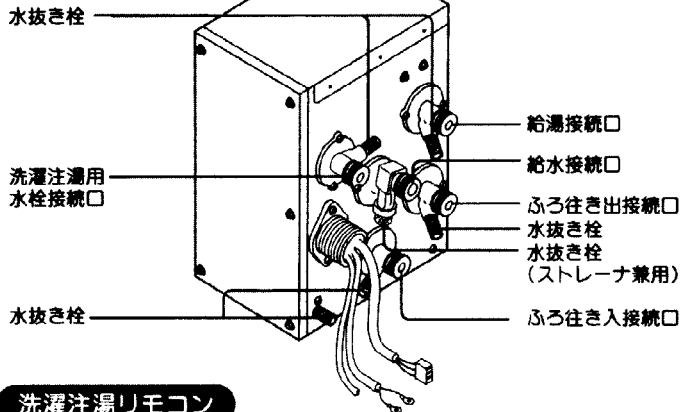
※再使用时は、熱源機の説明書およびこの説明書の「使いかた」(P10～13ページ)に従う。

仕様

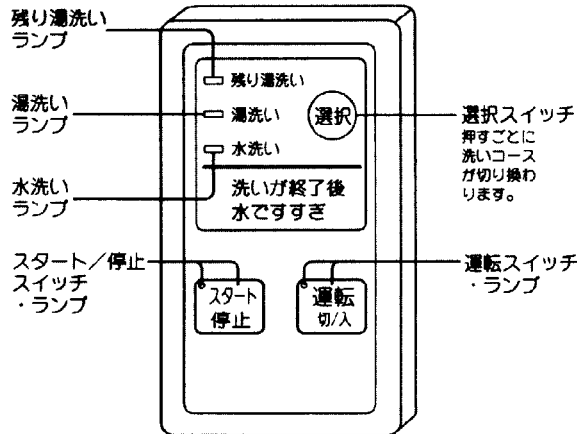
型番(コード)	46-648
型式名	HW-P115
使用水圧	100~600 kPa (1.0~6.0kgf/cm ²)
外形寸法	高さ 251 mm × 幅 143 mm × 奥行 182 mm
リモコン	高さ 120 mm × 幅 70 mm × 奥行 20 mm
質量(本体)	6 kg
接続口径	ふろ往(入・出) R1/2
給湯	R1/2
給水	R1/2
洗濯機	R1/2
電源	AC100V (50/60Hz)
消費電力	11 W (凍結予防ヒーター作動時 5.3 W)
電源コードの長さ	2 m
安全装置	過圧防止安全装置 電流ヒューズ・凍結予防ヒーター

各部のなまえ

本体



洗濯注湯リモコン



もし
必要なとき

メモ欄



メモ欄

アフターサービス

保証書について

- 別添の保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

サービスを依頼される前に

- まず16～17ページの「故障かな!？」を確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご氏名・ご住所・電話番号・道順(付近の目印)
 2. 品名……………洗濯注湯ユニット
型番……………熱源機本体のフロントカバーに表示してあります。
 3. お買い上げ日
 4. 故障または異常の内容
(エラーコードなどできるだけ詳しく)
 5. 訪問ご希望日

4-46-648

大阪ガス株式会社

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後7年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で修理いたします。

転居または機器を移設される時

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店または転居先の大阪ガスにご相談ください。
- 増改築などのため熱源機や洗濯注湯ユニットを移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、熱源機本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

保守契約制度

- 保守契約制度(有料)に加入いただくと、定期点検を専門家が責任をもって行ないます。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

もし

必要なとき